

タイトル 空気を整える

滋賀県高 P 連会員の皆様におかれましては、日頃の活動に多大なご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年度は、来年7月に開催予定の PTA 近畿大会滋賀大会に向けた大事な準備の年となります。引き続きのご協力をよろしくお願い致します。

さて昨今、PTA 活動に対する賛否の声が新聞紙上等で展開されています。未来に向けた生産的な議論はとても良いことだと思います。が、ややもすると「自己都合だけを優先したクレーム」になる危険性も孕んでいます。PTA の目的は、あくまでも高校教育の充実を支えることです。教職員・保護者・地域の方々が一緒になって子どもたちのために環境を作る。そして、子どもたちは大人が協力し合う空気を肌で感じる。このことが、子どもたちの学びや部活動の充実を支える小さな礎となるのだらうと思います。現代思想家の内田樹氏が SNS で「ネットを一方通行の発信に終わることのない、活発で生産的な言論が行き交うパブリックな「場」にするにはどうすればいいのか？」という問いに対して「僕は「親切」と「礼儀正しさ」が鍵になるような気がします」とつぶやかれています。これは時代が変わろうとも、ネットではないリアルな場であらうとも大切なことだらうと思います。節度を持って、子どもたちのために大人たちが協力し合って、前向きな空気を醸成したいものです。

さて、7月18日（月・祝）に PTA 近畿大会大阪大会がハイブリッドで開催されます。すでに参加申し込みは済んでおりますが、オンライン参加は学校単位で申し込んでいただければ何人でもご参加いただけます。もしお時間が許されるようでしたら、ぜひご参加ください。そして、来年度の PTA 近畿大会滋賀大会に向けては、県内各校からご参加いただいた委員の皆様約 30 名からなる実行委員会を組織しました。実行委員の皆さんと共に充実した大会になるように務めて参りますので、ご協力のほど、何卒よろしくお願い致します。